

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	大気汚染物質等健康影響評価事業費		担当部局庁	環境保健部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	環境安全課		上田 康治		
会計区分	一般会計		施策名	7-4環境保健に関する調査研究				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	<p>現在国民の5～6人に1人が罹患するとも言われる花粉症について、花粉の飛散の仕方についての科学的な解明を行った上で、花粉飛散の予測情報をできるだけ早期かつ正確に、国民に広く提供する。 また、近年急速に飛散量が増大している黄砂について、日本における黄砂による健康影響等の科学的知見が不十分であることから調査研究を実施し、健康影響に関する知見の確立を図る。</p>							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	<p>1. 花粉症について 花粉症についての基礎調査や花粉の飛散の仕方についての実態把握等を行い、その結果を基に、花粉総飛散量、飛散開始時期、花粉飛散終息時期等を予測し、一般に情報提供を実施する。 2. 黄砂について 黄砂による健康影響についての国内外の知見の収集を行うとともに、疫学調査等を実施する。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	29	30	24	24	23	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	29	30	24	24	23	
	執行額	34	26	24				
執行率(%)	117%	87%	100%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	当事業は、花粉や黄砂についての情報収集及び研究を実施するほか、花粉飛散に係る予測を実施するものであるため、その成果について、目標を数値化して設定し、評価することは困難。		成果実績					
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	当事業は、花粉や黄砂についての情報収集及び研究を実施するほか、花粉飛散に係る予測を実施するものであるため、その活動実績を数値化して示すことは困難。		活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠					
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	24	23	業務実施のための人件費等の所要経費の見直しによる減額。				
計	24	23						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・花粉症患者は年々増加傾向にあり、発症・増悪の予防に資するため、飛散の予測情報をできるだけ早期かつ正確に情報提供することについて、国民から大きな期待が寄せられている。 ・近年、中国大陸から日本へ飛来する黄砂の頻度や被害が増加する懸念も高まっているが、一方、黄砂による健康影響については科学的知見が少なく、国民の関心が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・入札により調査実施機関を選定。専門家の検討会に環境省職員が出席し、適宜、事業が適正に履行されたことを確認。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・花粉飛散動態モデルの作成、総飛散量・飛散開始時期・飛散終息時期の長期予測の公表するとともに、花粉症の発症のメカニズムや予防方策等を取りまとめた花粉症保健指導マニュアルをホームページ上で公開している。 ・黄砂による健康影響について国内外の知見を収集し、専門家により健康影響評価のための調査・研究のあり方を検討した上で、平成21年度より疫学調査を実施している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 水・大気環境局	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	○花粉症については、花粉総飛散量や花粉飛散開始・終息時期の予測モデルの精緻化が進むとともに、新たに飛散ピーク時期の予測を実施する等の進捗があった。しかし、一部には予測精度が十分に高いとは言えないものもあり、今後更なる精緻化を進める必要がある。 ○黄砂の健康影響については、知見の収集を進めるとともに、疫学的手法を用いた分析を行うためのデータの収集を行った。今後は、収集したデータに基づき、更に分析を行い調査研究を進める必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	複数年に渡り継続している事業であり既存の知見を活かし各種影響調査に係る人件費等を見直すことにより、予算額を節減すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	人件費や調査にかかる旅費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	217	平成23年行政事業レビュー	216

※平成23年度実績を記入

環境省
24.3百万円

「花粉飛散量、時期等の予測、及び各種情報提供に係る調査・検討」に係る企画立案
「黄砂による健康影響調査、検討」の企画立案
「黄砂の健康影響に関する情報収集、文献調査」の企画立案

【一般競争】

A.NPO法人花粉情報協会
22百万円

花粉症に関する調査・検討の実施

【一般競争】

B.(一社)環境情報科学センター
2.3百万円

黄砂による健康影響に関する調査・検討

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかにつ
いて補足する)(単
位:百万円)

A.NPO法人花粉情報協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査研究業務実施	12			
諸謝金	委員会、計測謝金	2			
借料及び損料	機械、車両借入	1.7			
一般管理費		1			
通信運搬費	通信回線費	1			
消費税		1			
雑役務費	計測機材工事等	1			
消耗品費	実験用、PC用消耗品	1			
旅費	調査旅費	1	計		0
光熱水料	電気料金他	0.2	F.		
印刷製本費	報告書	0.03	費目	使 途	金 額 (百万円)
会議費	検討会会場等	0.01			
計		21.94			
B.(一社)環境情報科学センター					
費目	使 途	金 額 (百万円)			
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ、回答を得ることができなかった。	2.3			
計		2.3	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	NPO法人花粉情報協会	花粉症に関する調査・検討	22	1	83%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(一社)環境情報科学センター	黄砂による健康影響調査検討	2.3	1	41%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					